

別表3: 基準項目(51項目)

	項目名	水質基準値	検査方法
1	一般細菌	100個/ml以下	標準寒天培地法
2	大腸菌	検出されないこと	特定酵素基質培地法
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下	ICP-AES法、ICP-MS法、フレイムレス-原子吸光光度法
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下	還元気化-原子吸光光度法
5	セレン及びその化合物	0.01mg/l以下	フレイムレス-原子吸光光度法、ICP-MS法、水素化物発生-原子吸光光度法、水素化物発生-ICP-AES法
6	鉛及びその化合物	0.01mg/l以下	ICP-AES法、ICP-MS法、フレイムレス-原子吸光光度法
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下	フレイムレス-原子吸光光度法、ICP-MS法、水素化物発生-原子吸光光度法、水素化物発生-ICP-AES法
8	六価クロム化合物	0.02mg/l以下	ICP-AES法、ICP-MS法、フレイムレス-原子吸光光度法、フレイム原子吸光光度法
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/l以下	イオンクロマトグラフ(陰イオン類)法
10	シアニ化物イオン及び塩化シアニ	0.01mg/l以下	イオンクロマトグラフ-ホストカラム吸光光度法
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	イオンクロマトグラフ(陰イオン類)法
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/l以下	イオンクロマトグラフ(陰イオン類)法
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l以下	ICP-AES法、ICP-MS法
14	四塩化炭素	0.002mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法、固相抽出-GC-MS法
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチ	0.04mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
17	ジクロロメタン	0.02mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
19	トリクロロエチレン	0.01mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
20	ベンゼン	0.01mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
21	塩素酸	0.6 mg/l以下	イオンクロマトグラフ(陰イオン類)法、イオンクロマトグラフ法
22	クロロ酢酸	0.02mg/l以下	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法、LC-MS法
23	クロロホルム	0.06mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/l以下	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法、LC-MS法
25	ジブromジクロロメタン	0.1mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
26	臭素酸	0.01mg/l以下	イオンクロマトグラフ-ホストカラム吸光光度法、LC-MS法
27	総トリハロメタン	0.1mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法(基23, 24, 28, 29の合計)
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/l以下	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法、LC-MS法
29	ブromジクロロメタン	0.03mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
30	ブromホルム	0.09mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/l以下	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法、誘導体化-高速液体クロマトグラフ法、誘導体化-LC-MS法
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下	ICP-AES法、ICP-MS法、フレイムレス-原子吸光光度法、フレイム原子吸光光度法
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l以下	ICP-AES法、ICP-MS法、フレイム原子吸光光度法
34	鉄及びその化合物	0.3mg/l以下	ICP-AES法、ICP-MS法、フレイムレス-原子吸光光度法、フレイム原子吸光光度法
35	銅及びその化合物	1.0mg/l以下	ICP-AES法、ICP-MS法、フレイムレス-原子吸光光度法、フレイム原子吸光光度法
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/l以下	イオンクロマトグラフ(陽イオン類)法、フレイムレス-原子吸光光度法、フレイム-原子吸光光度法、ICP-AES法、ICP-MS法
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/l以下	ICP法、ICP-MS法、フレイムレス-原子吸光光度法
38	塩化物イオン	200mg/l以下	イオンクロマトグラフ(陰イオン類)法、滴定法
39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	300mg/l以下	イオンクロマトグラフ(陽イオン類)法、フレイム-原子吸光光度法、ICP-AES法、ICP-MS法、滴定法
40	蒸発残留物	500mg/l以下	重量法
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l以下	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法、
42	ジエオスミン	0.00001mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法、固相抽出-GC-MS法、固相マイクロ抽出-GC-MS法
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/l以下	固相抽出-吸光光度法、固相抽出-高速液体クロマトグラフ法
45	フェノール類	0.005mg/l以下	固相抽出-誘導体化-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l以下	全有機炭素計測定法、連続自動測定機器による全有機炭素計測定法
47	pH値	5.8以上8.6以下	ガラス電極法、連続自動測定機器によるガラス電極法
48	味	異常でないこと	官能法
49	臭気	異常でないこと	官能法
50	色度	5度以下	比色法、透過光測定法、連続自動測定機器による透過光測定法
51	濁度	2度以下	比濁法、透過光測定法、連続自動測定機器による透過光測定法、積分球式光電光度法、連続自動測定機器による積分球式光電光度法、連続自動測定機器による散乱光測定法、連続自動測定機器による透過散乱法

別表4:法令に基づく毎日検査

1. 検査場所 : 蛇口(各浄水場末端給水栓)8ヶ所
2. 検査項目 : 4項目
3. 検査頻度 : 1日1回

	検査項目	評価	検査計画頻度
1	色	異常なし	365日/年
2	濁り	異常なし	365日/年
3	異臭味	異常なし	365日/年
4	消毒の残留効果 (残留塩素)	0.1mg/L以上	365日/年

別表5:水質管理目標設定項目

	水質管理目標設定項目	目標値mg/L 以下	浄水項目	備考
1	アンチモン及びその化合物	0.02	○	
2	ウラン及びその化合物	0.002 *	○	
3	ニッケル及びその化合物	0.02	○	資機材、薬品の観点から
4	亜硝酸態窒素	0.05 *	—	平成26年度より、基準項目検査と重複する
5	1,2-ジクロロエタン	0.004	—	
6	削除	削除	—	
7	削除	削除	—	
8	トルエン	0.4	—	
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08	○	
10	亜塩素酸	0.6	—	塩素剤として使用していない
11	削除	削除	—	
12	二酸化塩素	0.6	—	塩素剤として使用していない
13	ジクロロアセトニトリル	0.01 *	○	消毒副生成物等の観点から
14	抱水クロラール	0.02 *	○	消毒副生成物等の観点から
15	農薬類	* *	—	農薬類等の使用が無いため省略
16	残留塩素	1	—	毎日検査と重複する
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10-100	—	基準項目検査と重複する
18	マンガン及びその化合物	0.01	—	基準項目検査と重複する
19	遊離炭酸	20	○	
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3	○	
21	メチルtertブチルエーテル	0.02	—	
22	有機物(KMnO ₄ 消費量)	3	○	TOCとの相関の把握のため
23	臭気強度(TON)	3	○	消毒副生成物等の観点から
24	蒸発残留物	30-200	—	基準項目検査と重複する
25	濁度	1度	—	基準項目検査と重複する
26	pH値	7.5程度	—	基準項目検査と重複する
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1~0	○	
28	従属栄養細菌	2000個/ml 以下 *	○	検査頻度 年4回
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1	—	
30	アルミニウム	0.1	—	基準項目検査と重複する
31	PFO及びPFOA	0.00005mg/ L以下 *	○	
	検査項目合計		13	検査頻度 年1回(従属栄養細菌のみ年4回)
	検査ヶ所		8	

* : 暫定値

* * : 各農薬の検出値と目標値との比の総和で1以下(単位なし)

○ : 検査対象項目

— : 検査対象から除く

別表6:水質管理目標設定項目

	項 目	目 標 値	検 査 方 法
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/l以下	水素化物発生-原子吸光光度法、水素化物発生-ICP-AES法、ICP-MS法
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/l以下(暫定)	ICP-MS法、固相抽出-ICP-AES法
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/l以下	フレームレス-原子吸光光度法、ICP-AES法、ICP-MS法
4	削除	削除	削除
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
6	削除	削除	削除
7	削除	削除	削除
8	トルエン	0.4mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08mg/l以下	溶媒抽出-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.6mg/l以下	イオンクロマトグラフ法、イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光光度法
11	削除	削除	削除
12	二酸化塩素	0.6mg/l以下	イオンクロマトグラフ法、イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光光度法
13	ジクロロアセトリル	0.01mg/l以下(暫定)	溶媒抽出GC-MS法
14	抱水クロラール	0.02mg/l以下(暫定)	溶媒抽出GC-MS法
15	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下	農薬ごとに定められた方法による
16	残留塩素	1mg/l以下	ジエチル-p-フェニレンジアミン法、電流法、吸光光度法、連続自動測定機器による吸光光度法、ポーラログラフ法
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	10mg/l以上100mg/l以下	フレームレス-原子吸光光度法、ICP-AES法、ICP-MS法、イオンクロマトグラフ法、滴定法
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/l以下	フレームレス-原子吸光光度法、ICP-AES法、ICP-MS法
19	遊離炭酸	20mg/l以下	滴定法
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
21	メチルtertブチルエーテル	0.02mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/l以下	滴定法
23	臭気強度(TON)	3以下	官能法
24	蒸発残留物	30mg/l以上200mg/l以下	重量法
25	濁度	1度以下	比濁法、透過光測定法、連続自動測定機器による透過光測定法、積分球式光電光度法、連続自動測定機器による積分球式光電光度法、連続自動測定機器による散乱光測定法、連続自動測定機器による透過散乱法
26	pH値	7.5程度	ガラス電極法、連続自動測定機器によるガラス電極法
27	ランゲリア指数(腐食性)	-1程度以上とし、極力0に近づける	計算法
28	従属栄養細菌	2000個/ml以下(暫定)	R2A寒天培地法
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下	パージトラップGC-MS法、ヘッドスペースGC-MS法
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/l以下	フレームレス-原子吸光光度法、ICP-AES法、ICP-MS法
31	ペルフルオロオクタンスホルン酸(PFOS) ペルフルオロオクタン酸(PFOA)	0.00005mg/l以下(暫定)	液体クロマトグラフ-質量分析法